

無線調色・調光システム「ECOwine®」と 対応ミュージアムスポットライトを富山市ガラス美術館に導入

山田照明株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：山田光夫）は、株式会社村田製作所が独自に開発した無線照明制御システムがベースの無線調色・調光システム「ECOwine®」、および対応の調色・調光ミュージアムスポットライト SD-4438、SD-4443 計 577 台を 富山市ガラス美術館に納入いたしました。本システムと照明器具の導入により、これまで不可能とされていた JIS 規格ライティングダクトレール設置型スポットライトを個別に電球色から昼白色まで自在に演出することが可能となり、富山市ガラス美術館での企画・展示の充実に大きく寄与するものと期待しております。



富山市複合施設「TOYAMA キラリ」
富山市ガラス美術館は同施設内



開館記念展「アイ・ガット・グラス！
アイ・ガット・ライフ！」の展示風景
画像提供：富山市ガラス美術館（2 枚）

【導入背景】

美術館において一般的な JIS 規格のライティングダクトレールを使用した展示照明では、照明器具の調整つまみを手作業で個別に調整するか、調光分電盤を設置し電源回路毎に画一的な制御を行う方法に限られており、調整に膨大な時間を要することのみならず、展示品によって個別に色温度を変化させるような複雑な制御を大規模に行うことは不可能とされてきました。当社が開発した新しい展示照明では、村田製作所製の無線モジュールを照明器具一台一台に組み込み個別の調色・調光を可能にするとともに、照明器具全体を管理できる無線制御システムできめ細かな空間演出が可能になります。また、照明制御配線の敷設が不要なため、展示照明の自由度を高めることができます。

※システムの特長につきましては次ページでご紹介しております。

《本件に関するお問合せ先》

山田照明株式会社 企画技術部

東京都千代田区外神田 3-8-11 TEL：03-3253-6328 FAX：03-3253-9030

山田照明ホームページ：http://www.yamada-shomei.co.jp

【無線調色・調光システム「ECOwine®」の特長】

- 照明器具の調色・調光（個別またはあらかじめ設定したグループ単位）が可能
- 無線制御のため照明制御配線が不要
- Wi-Fi との干渉対策済みの堅牢で接続性の高い無線メッシュネットワーク
- EnOcean® のスイッチを使用することにより、照明 ON・OFF のためのスイッチ配線も不要
電池レスの無線スイッチのためメンテナンスフリー、ロケーションフリー
- 年間スケジュールを設定し、1日最大5シーンのスケジュール運用が可能
- 最大30のイベントシーンを登録でき、容易に呼び出しが可能

【「ECOwine®」の構成】



- ① 照明器具（山田照明製）
- ② 無線通信モジュール（村田製作所製）
- ③ 照明制御ゲートウェイ（村田製作所製）
- ④ 照明制御端末（一般市販品、ソフトは山田照明製）
- ⑤ EnOcean® スイッチ

- EnOcean®：独 EnOcean 社が開発した無線通信方式。光、熱、振動などのエネルギーを電力に変換するエネルギーハーベスティングで動作可能という特長を持つ。スイッチは押す力を電力に変換し、電池レスで信号を送ることができる。

【富山市ガラス美術館】

富山市の中心部に位置する複合施設「TOYAMA キラリ」の中に整備された美術館。約30年にわたり富山市が進めてきた「ガラスの街とやま」の集大成として2015年8月にオープン。富山市の文化芸術の拠点としての役割だけでなく、まちなかの新たな魅力の創出も期待されている。

www.toyama-glass-art-museum.jp

【株式会社村田製作所】

村田製作所はセラミックをベースとした電子部品の開発・生産・販売を行っている世界的な総合電子部品メーカーです。独創的な製品を創出し、エレクトロニクス社会の発展に貢献していきます。

www.murata.com/ja-jp

※EnOcean® は EnOcean Alliance の登録商標です。
※ECOwine® は山田照明株式会社の登録商標です。